

在阪5社販売第一部長会及び実行委員会幹事による国内3大航空会社関西国際空港
開設準備室訪問結果報告

平成5年9月10日

長谷裕達



- ◎ 訪問日時 平成5年9月10日(金) JAS 10時
ANA 11時
JAL 13時
- ◎ 訪問メンバー 日経 西村, 朝日 野村, 読売 山田, 毎日 田中 各第一部長
産経 田中次長, 実行委員会幹事 長谷。 計6名

- ◎ 訪問主旨 在阪全国紙5社の完全合意に基づき対等出資の空港島内における
新聞雑誌の販売会社を設立。10月7日に創立総会を開催し正式に
発足する事になった。会社の設立趣旨と概要, 業務内容等について
説明し, 今後の新聞雑誌の取引は, この会社を通して実施して戴きたい
旨を依頼した。
- 第3者機関であるAPSの動きが最近情報として出て来ているので,
これの阻止もふくめて訪問を急いだ。(関西空港KK経営企画部の野畑
課長の要望もあった)

俣

- 1 ◎ 訪問先 JAS 関西国際空港開設準備室 中央区久太郎町3-6-8
御堂筋ダイワビル 241-5840

- ◎ 対応者 関西国際空港開設準備室室長代理 伊藤純夫
関西国際空港開設準備室 アシスタントマネージャー 井上一広

- ◎ 懇談内容 ◆AOC 大阪空港での航空会社の運営協議会(現在ユナイテッド若林氏
が議長) 今回の趣旨を通しておいたら良いのではないかと。

◆取引は各社の戦略的な部分があるので各社別個にする事になると思う。

◆取引交渉は本社の客室サービス部門ですが, 具体的な契約その他実務
は商事会社とする事になる。

部数オーダーは, 搭載紙は客室サービス, 売店は商事会社の範疇になる。

◆外航は, その社の支店を通じて発注されるだろう。

2 ◎ 訪問先

ANA関西国際空港開設準備室 中央区難波3-6-11
大和銀行難波ビル 電話645-1463

- ◎ 対応者 全日本空輸株式会社関西国際空港開設準備室室長 小堀 邦彦
・ 関西国際空港開設準備室総務課リーダー 石丸 三郎
・ 関西国際空港開設準備室総務課主務 堀井 隆嗣

◎ 懇談内容 ◆取引交渉は別個にする。(客室本部の客室サービス部で対応)
商事会社を経由するかどうか未決定。本社の方で窓口になる。

◆AOCは空港別に設置されている。
議長、副議長、3役は持ち回りシステムになっている。

3 ◎ 訪問先 JAL関西国際空港開設準備室 中央区南船場3-10-19
住友心斎橋ビル電話244-5987

- ◎ 対応者 JAL関西国際空港開設準備室室長 青柳 令造
関西国際空港開設準備室総務部 福島 正章
総務グループ課長

◎ 懇談内容 ◆新聞雑誌の取引は伊丹空港支店旅客部客室担当が当たる。(吉川課長)
総務部福島課長が紹介してくれる。

◆売店は日航商事、搭載紙は客室担当の吉川課長の管轄になる。

◆便数未決定のため注文部数、その他不明。

◆関西空港の経費的な仕組の状況について室長の高説を聞かせてもらった。

訪問した3社共に、APS副社長の名刺で織田忠男が空港島内に新聞雑誌の販売する小売店舗を獲得した。搭載紙についても併せて営業したい旨の申し出をしている。